ピックアップえひめ

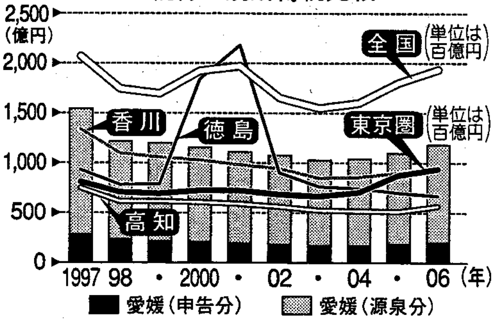
所得税額の推移

Data

私たちが納付している所得税額の推移を国税庁のデータを利用してご紹介しましょう。なお、所得税は国税ですので、県別の値は各県内で納付された額を指しています。

所得税は申告所得税と源泉所得税から構成されます。愛媛県での納税額は合計1182億円で、四国４県では最も多い額が納税されています。過去10年をみると、定率減税の影響は排除していませんが、全国と同様2003年を底として以降、増加基調にあります。増加の度合いは、全国

納付地別所得税比較



03年底に増加基調

の水準には及びませんが、四国４県の中では最も高くなっています。ただし、東京圏は既に1997年時点を超えており、全国も同年に近い値になってきたことからすれば、回復は遅れていると言えます。

愛媛県は全国の１％経済とよく言われていますが、納税額シェアでは約0.6％です。源泉所得税は本社所在地の税務署に納付されるため、県外本社の場合には県内でカウントされず、こういう数値が出てきているものと思います。

また、四国各県は所得税額のうち給与に関する税が約７割ですが、全国は６割、東京圏では５割となっており、不動産所得などの給与以外の所得が手薄な感は否めません。産業構造として長期的にサービス産業部分を強化していくことが必要です。（日本政策投資銀行松山事務所長・門松　功）